

はじめてなのに懐かしい。
農山漁村で暮らすように旅する「農泊」初めてのガイドブック！
JTBのMOOK『ニッポン感動田舎旅』
2023年2月20日(月)発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社 JTB パブリッシング（東京都新宿区、代表取締役 社長 執行役員：盛崎宏行）が、『ニッポン感動田舎旅』を2023年2月20日(月)に発売します。

密を避け、自然豊かな場所で暮らすように過ごしながら、その土地の食や文化をじっくりと味わえる旅先として、全国の農村・山村・漁村などの「田舎」が注目を浴びています。草木を渡る風が吹き抜ける古民家や農家民宿に泊まり、豊かな山里海に育まれたその土地ならではの食にふれ、地元の人とともにそこにある暮らしを体験する一思わず深呼吸したくなるような広々とした景色や四季の移ろい、どこかほっとする地元の人との交流、ゆっくりと流れる、いつもと違った時間は、心も体も癒してくれるはずですよ。

本誌では、「感動」的な田舎旅体験ができる場所として、農林水産省が推進する「農泊」地域のなかから約100か所厳選してご紹介しています。1冊まるごと「農泊」をテーマにした、初めてのガイドブックです。

<主な特集>

- ・井上咲楽さんが行く農泊旅（栃木県下野市）
- ・茅葺き屋根の古民家に泊まる（京都府南丹市美山町）
- ・ぶどう畑で乾杯しよう（北海道余市町）
- ・手仕事の町でクラフト体験（福岡県八女市）
- ・ひと目でわかる「農泊エリア」

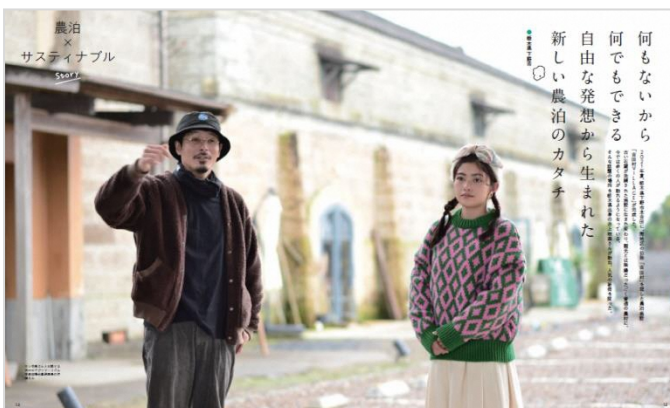
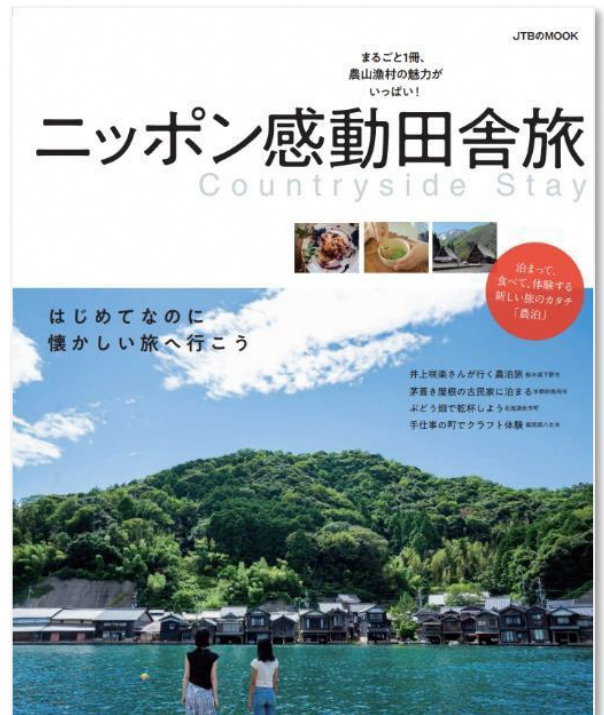
<書誌情報>

- 【定 価】 1,320 円（10%税込）
- 【発売日】 2023年2月20日（月）
- 【仕 様】 AB判／本誌128 ページ
- 【発 行】 JTBパブリッシング
- 【販 売】 全国の書店、ネット書店

<掲載内容>

巻頭特集①とちぎ未来大使・井上咲楽さんが旅する【栃木県下野市吉田村】

栃木県下野市吉田村に生まれた「吉田村VILLAGE」。観光とは無縁だったという「田舎」が、今では多くの人を惹きつける場所となっています。栃木県の山間で育ち、「とちぎ未来大使」として地域活性化にも取り組んでいるタレント・井上咲楽さんが、その魅力に迫ります。



巻頭特集②山村の滋味と茅葺屋根の宿を楽しむ【京都南丹市美山町】

茅葺きの屋根が並ぶ京都府南丹市美山町。ユネスコ無形文化遺産に認定された茅葺きの技術が受け継がれ、今もどかな里山の景観が残っています。一部は重要伝統的建造物群保存地区に選定され、さらに持続可能な取り組みが評価されて、2021年、日本で初めてUNWTO（国連世界観光機関）から「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」として選ばれました。

古民家の一部は宿泊施設として利用されるほか、町では、ガイドによる歴史・文化の解説ばかりでなく、茅葺きを実体験することも。春は山菜、夏は鮎、秋は松茸、冬はイノシシと、四季折々の山村の滋味を味わう、そんな昔話のような世界が広がります。



巻頭特集③手仕事を体験できる宿へ【福岡県八女市】

手漉き和紙、灯籠、桶と、数多くのクラフト（工芸）を生み出してきた福岡県八女市。もともとは農作業の合間の副業として始まった和紙作りが織物や竹細工、藍染めなどに発展してきました。重要伝統的建造物群保存地区に指定された白壁の街並みで過ごし、多彩なクラフトから文化や暮らしにふれられます。



約100か所の農泊地域紹介

暮らすような旅を楽しめる農山漁村が、全国に広がってきています。ここでは、全国の農泊地域から約100か所を紹介。北海道から九州・沖縄まで、地域ごとの多彩な魅力を見比べることができ、新しい旅「農泊」にピンときた方にとっては永久保存版。気になる場所や過ごし方があったら要チェック！

